

第 45 回枚方市医師会市民公開講座のご案内

老いは病か？ ～認知症が心配なもの忘れ？質の悪くないもの忘れ？～



誰でも、40～50 歳になると、「人の名前が出てこない」「物の名前が出てこない」など、もの忘れが始まります。これらのもの忘れには、「放っておいてもよい良性のもの忘れ」と「認知症の初期症状が疑われる悪性のもの忘れ」があります。本講演会では、両者の違いについてわかりやすく解説します。

もしかして、認知症では？と心配されている方は、是非とも聴講にいらしてください。



日 時：令和元年 11 月 9 日（土） 午後 2 時 ～ 4 時

場 所：ラポールひらかた 4 階大研修室（枚方市新町 2-1-35）

主 催：枚方市医師会・枚方市

（健康医療都市ひらかたコンソーシアムの連携事業として実施しています。）

内 容：第 1 部／講 演 （座長 枚方市医師会 理事 三戸 隆）

演 題 「認知症が心配なもの忘れ？質の悪くないもの忘れ？」

講 師 星ヶ丘医療センター・もの忘れ外来担当 森 敏 先生

定 員： 140 名（申し込み順）（※ ご参加いただけない場合は連絡いたします）

申込み： 令和元年 10 月 31 日（木）迄に、ファックス（下記申込用紙）またはハガキ
に必要事項を記入の上、下記宛にお申し込み下さい。

申込先： 枚方市医師会 宛 住 所 〒573-0027 枚方市大垣内町 2-9-19

F A X 0 7 2 - 8 4 4 - 4 5 8 8

枚方市医師会 宛（FAX 072 - 844 - 4588）

第 45 回枚方市医師会市民公開講座参加申込み

〒

住所： _____ 電話： _____ FAX： _____

氏名： _____

年齢： _____ 歳

性別： 男性・女性（いずれかに○） _____